

平成30年6月1日 加藤厚生労働大臣閣議後記者会見発言(厚生労働省HPから抜粋)

閣僚懇での発言でありますけれども、放課後児童対策の充実について、発言いたしました。2014年に策定した「放課後子ども総合プラン」に代わる新たな放課後児童対策のプランを今夏に策定する旨を本日の閣僚懇談会で発言いたしました。新たなプランにおいては、昨今の女性就業率の上昇やそれに伴う保育ニーズの高まりを踏まえ、2023年度末までに放課後児童クラブの約30万人分の更なる受け皿整備を図ることいたします。あわせて、子どもの自主性、社会性等を育み健全な育成を図る放課後児童クラブの役割の徹底を図るなど、育成支援の内容の質の向上を図った上で、引き続き文部科学省と協力しながら放課後児童クラブと放課後子供教室の連携を進めます。現在、社会保障審議会の下、「放課後児童対策に関する専門委員会」において、放課後児童クラブの質のあり方について議論いただいておりますので、新たな放課後児童対策プランに、この議論の内容を反映させていきたいと考えております。